



保健保健福祉課からのお知らせ

問 保健福祉課 健康増進係 25476-1111(130·131·132)

◆大隅地域の産科医療体制整備に向けた取り組みについて

大隅4市5町(鹿屋市、垂水市、志布志市、曽於市、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町)では、 大隅地域の保健・医療の適正な水準確保に一体となって取り組むことを目的に、行政、議会、医師会、公 的医療機関、消防組合で構成する『大隅4市5町保健医療推進協議会』を設立し、大隅地域の産科医療体 制の構築について協議を重ねてきましたが、この度、今後の方向性について取りまとめを行いましたので お知らせいたします。

今後は、この取りまとめに沿って、大隅4市5町が連携して産科医療体制の構築に取り組んでまいります。

【取りまとめの骨子】

■鹿屋医療センターの充実・強化

- ●鹿屋医療センターではこれまで、主にハイリスク分娩紹介患者を受け入れてきましたが、協議会の 取り組みを踏まえ、民間医療機関と連携・調整を更に強化しながら、現体制で対応可能な範囲内 (月5件程度) でハイリスク分娩の受入増をめざします。
- ●産科医の過酷な勤務体制の軽減と里帰り出産などに対応するため、協議会では、鹿児島県へ医師確 保の要望書を提出するなど、引き続き医師確保に向けて取り組み、鹿屋医療センターの産科医など の増による年間150件程度の分娩増をめざします。

■助産師の確保

●助産師の確保や養成のため、協議会では、開業医院と連携した奨学資金制度などの創設に向けた検 討を行っていきます。

◆3月は『自殺対策強化月間』です

自殺は、さまざまな問題を抱えての追い込まれた末の死といわれています。

例年、月別自殺者数の最も多い3月を『自殺対策強化月間』と定め、重点的に広報・啓発活動を展開し ています。全国では1年間に約3万人、県内で約400人、大隅地域(曽於・肝属)では つなぎ 約70人の方が自ら命を絶っています。大隅地域は県内でも自殺率の高い地域です。

身近な人・大切な人の今日の表情はどうでしょうか?

私たちは日々いろいろな悩みを抱えて暮らしています。悩みに気づき、声をかけ、 話を聞いて、必要に応じて支援につなげ、見守っていくことが大切です。

【相談窓口】 _

大崎町役場保健福祉課・・・・・TEL:099-476-1111 (月~金曜日 8:30~ 17:15 受付)

志布志保健所・・・・・・・・TEL:099-472-1021 (月~金曜日 8:30~17:15 受付)

いのちの電話・・・・・・・ TEL: 099-250-7000 (年中無休、24 時間受付)

◆眠れていますか?

大隅地域(曽於・肝属)では、うつ病の早期発見・早期治療のため、一般診療科のかかりつけ医から精 神科医師へ紹介するシステム(G-Pネット事業)に取り組んでいます。

うつ病には、精神科以外のかかりつけ医で治療できるものもあります。

2週間以上不眠が続く場合などには、うつ病が潜んでいるかもしれません。

早めにかかりつけ医に相談してください。